Panasonic

Hfライトコーディネート

取扱説明書

保管用

（一般屋内用）　　品番　FHX44770A

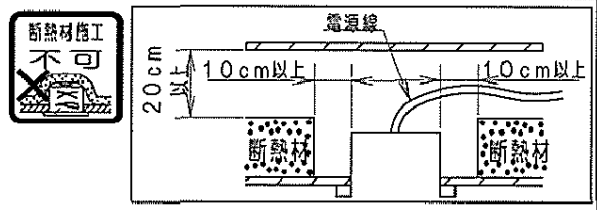
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

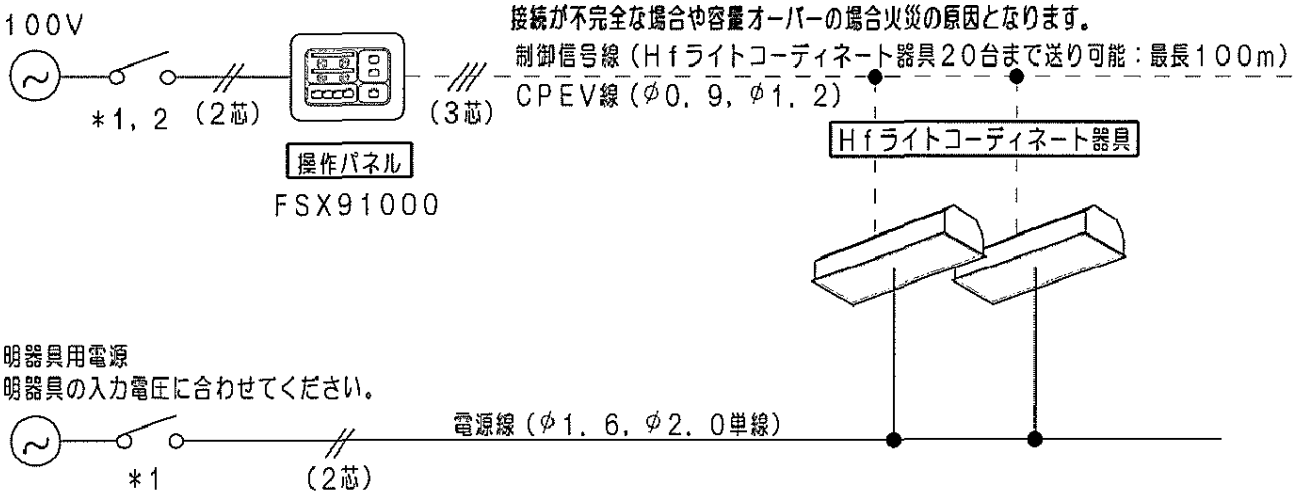
⚠警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行う。
  施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。　火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6％）・周波数以外の電源で使用しない。　感電・火災の原因となります。



施工前に

・ライトコーディネート照明器具のほかに、操作パネル（FSX91000：別売）が必要です。



＊1．長時間使用されない場合は、操作パネルおよびHfライトコーディネート器具の電源を切ってください。
＊2．操作パネルの電源を入れない場合、Hfライトコーディネート器具はフル点灯します。
＊3．操作パネル及びリモコンの詳細な取扱方法はこれらの取扱説明書をご覧ください。
＊4．MECS－L，フル2線との連動やタイマー制御も行えます。詳しくは操作パネルの取扱説明書をご参照ください。

安全に関するご注意

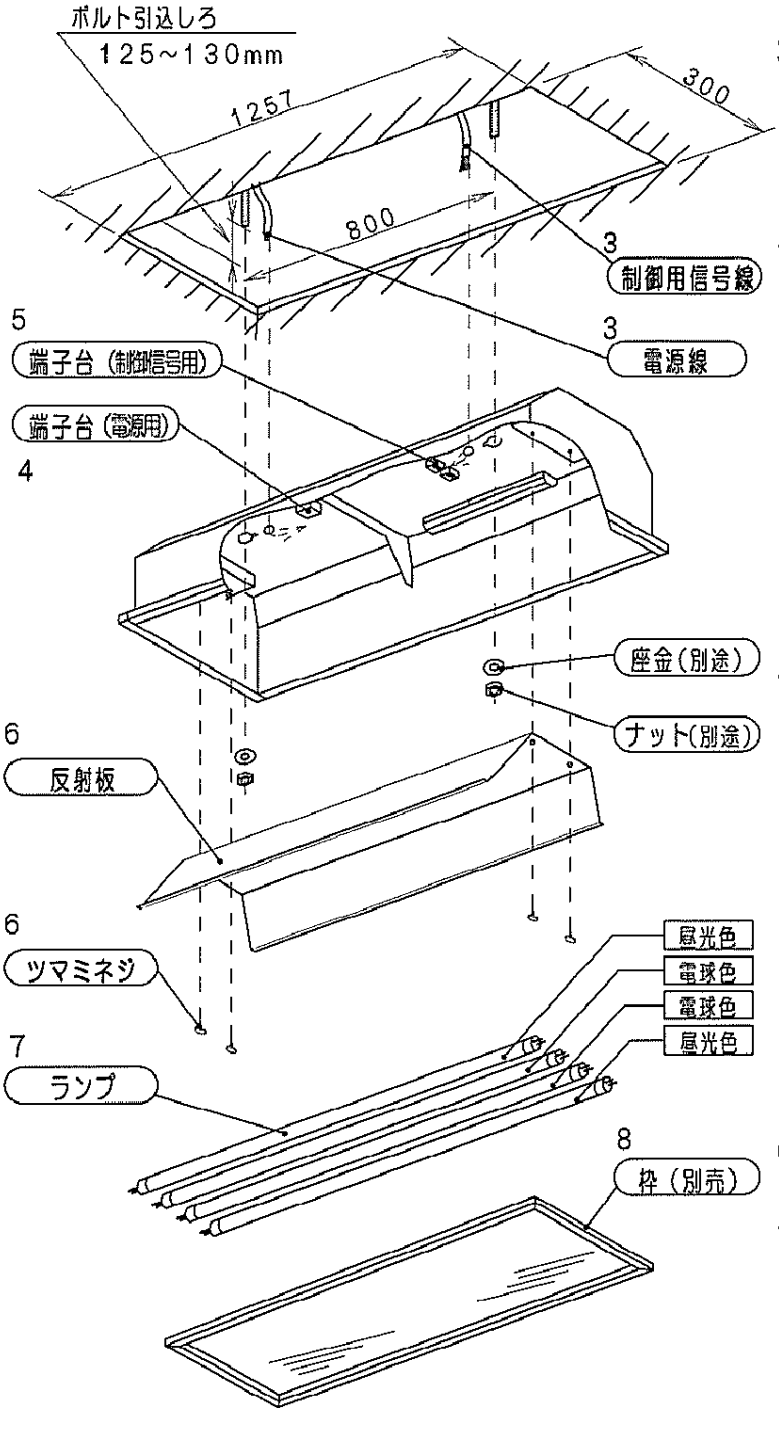
⚠注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、１０～３５℃以外では、使用しないでください。　火災の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

⚠警告

施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。



1 取付前の確認

・器具質量（１１．２ｋｇ）に十分耐える様、ボルト取付部の強度を確保する。
取付ボルトは、W３／８又はＭ１０を使用する。
不備があると器具落下の原因となります。

2 埋込穴の開口

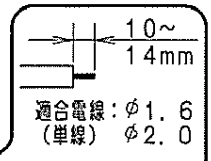
・埋込穴、取付ボルトを図の様に用意しておく。

3 本体の取付

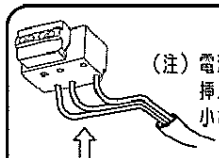
・電源線、アース線、制御信号線を本体の電源用穴、制御信号用穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（推奨トルク値０．８Ｎ．ｍ）
不備があると器具落下の原因となります。

4 電源線の接続

・電源線を確実に差し込む。
・Ｄ種（第３種）接地工事が必要。
・端子台の容量は、２０Ａです。
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合火災の原因となります。



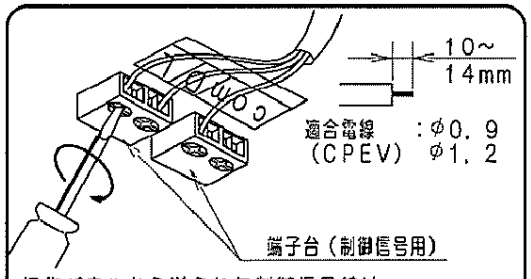
適合電線：φ１．６（単線）　φ２．０



（注）電源線接続後、電源線・アース線の挿入部は反射板と当たらないよう小さく曲げ押しつけること。

⇧
押しつける

5 制御用信号線の接続



・操作パネルから送られた制御信号線は、ラベル（Ｌ．Ｄ．ｃｏｍ）に合わせて接続してください。
・端子台のネジはすでにゆるめてありますから、そのまま制御用信号線を差し込んで締めてください。

6 反射板の取付

・反射板をツマミネジでとめる。
取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

7 ランプを確実に取付ける。

・同梱包のランプを本体に貼付されているラベルに合わせて取付ける。

8 枠の取付

・枠を本体に確実に取付ける。
（枠の取付の詳細は枠に同梱の取扱説明書をご覧ください。）
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

● 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
● 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
　そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠注意

● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
● アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
● 照明器具には寿命があります。設置して※１０年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
　点検・交換してください。
　※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
● 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
● １年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
　雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
　事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

・保証について
　この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。
　詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について
　保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換　⚠注意（必ず電源を切って行なってください。　感電の原因となります。）

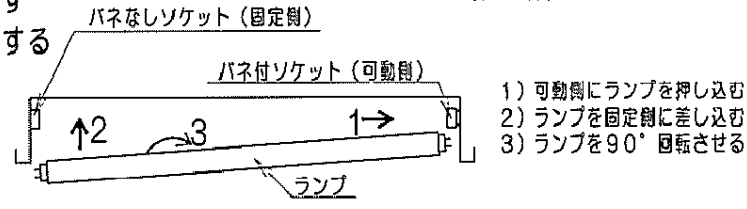
・器具の清掃について　・・・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
　・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。
　・変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について　・・・・・　・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
　（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください）

交換部品

Ｈｆ蛍光灯電球色	ＦＨＦ３２ＥＸ－Ｌ
Ｈｆ蛍光灯昼光色	ＦＨＦ３２ＥＸ－Ｄ

（他の器具とのランプ同時交換をおすすめします。）

1　枠を取りはずす
2　ランプを交換する



3　枠を取付ける
　取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

取説No. FHX44770A-T2

Ｈｆライトコーディネートシステムをご利用するにあたって　次の点にご注意下さい。

・点灯直後はランプ特性が安定していないため、色温度が若干ずれますが、しばらくすれば設定した色温度になります。

色温度とは・・・
光色を表わす指標です。赤っぽい光は低い値、
青っぽい光は高い値になります。
単位：Ｋ（ケルビン）

・他社ランプは適合しませんので、必ずパナソニック製のランプをご使用ください。

（３２W直管Ｈｆ蛍光灯電球色（ＦＨＦ３２ＥＸ－Ｌ）
（３２W直管Ｈｆ蛍光灯昼光色（ＦＨＦ３２ＥＸ－Ｄ）

・蛍光灯は点灯時間とともに、明るさが減少します。電球色、昼光色の各ランプの減少比率は異なっているため、点灯時間とともに色温度が若干ずれる場合があります。

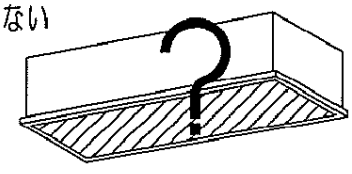
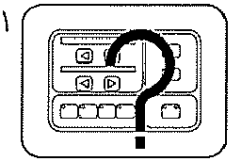
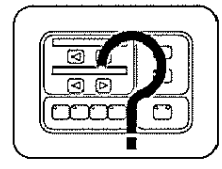
・ランプ寿命末期には器具間の色温度バラツキを少なくするため、ランプ交換は全数一斉に行なうことをおすすめします。

⚠注意	必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。

・シーンが切り替わっている間はボタン操作はできません。（最長で約３秒）

・長時間ご使用にならない場合は節電のため、操作パネルおよび照明器具に電源を入れないでください。
（記憶されたシーンは消えません。）

故障と思われる前に　もう一度次の点をご確認ください。

症　　状	原　　因
・器具が点灯しない 	・操作パネルの点灯／消灯ボタンが緑色に点灯していませんか。→ 点灯／消灯ボタンをONにする。（赤色点灯） ・照明器具に電源が入っていない。 → 照明器具に電源を入れる。
・色がおかしい	・照明器具のランプがどれか切れていませんか？ → ４本同時にランプ交換をしてください。 （他の器具とのランプ同時交換をおすすめします。） ・照明器具のランプ位置が間違っていませんか？ → 正しい位置に入れ直してください。 ⚠注意　必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。
・シーンが切り替わらない 	・各シーンの記憶が全て同じになっていませんか？ → シーン設定を行なってください。
・操作パネルのランプが全て消えている 	・操作パネルに電源が入っていますか。 → 操作パネルに電源を入れてください。

パナソニック電工株式会社　施設・屋外照明事業部　〒571－8686　大阪府門真市門真1048

MN0998-021008